

第24回： 窒素、リン規制の動向と排水処理技術

開催日： 1994年2月9日～10日 / 会場： 「自動車会館」東京都

開催趣旨： 本年8月に、海域における富栄養化防止対策の一環として、閉鎖性海域における窒素、リンの環境基準および排水基準が設定され、10月1日より排水規制が実施されるとともに、東京湾などについての環境基準の類型指定の準備が進められております。

今後、これらの基準をクリアーするために、海域の汚染状況の的確な把握および効率的な窒素、リンの処理技術が必要とされます。

そこで日本水環境学会では、海域における汚染状況、窒素、リン規制動向や処理技術などの最新情報に関するセミナーを企画いたしました。

講演タイトル（講師／所属（当時））：

- 海域の窒素及びリンに係る環境基準等の設定について（環境庁水質保全局水質規制課総量規制室／木村敦彦）
- 東京湾の水質汚濁と富栄養化対策（古橋紀美一／東京都環境保全局水質保全部）
- 窒素、リン規制の技術的方向と対策（中西弘／山口大学工学部社会建設工学科）
- 生活排水処理における窒素、リン除去（桜井敏郎／神奈川県環境科学センター）
- 生物学的リン除去技術（味埜俊／東京大学工学部都市工学科）
- 生物学的窒素除去技術（古川憲治／大阪大学工学部環境工学科）
- 物理化学的窒素除去技術（稲森悠平・照沼洋／国立環境研究所地域環境研究グループ）
- 物理化学的リン除去技術（小越真佐司／建設省土木研究所下水道部）